



直ぐのリリースの為  
2006年8月8日

オックスフォード・ジーン・テクノロジーは株式会社・山武にマイクロアレイを製造し、  
マーケットする為のマイクロアレイ・ライセンスを譲渡する。

オックスフォード、2006年8月8日。オックスフォード・ジーン・テクノロジー(OGT)は喜んでこの度株式会社・山武とライセンス契約を結んだ事をお知らせします。これは日本での一連のライセンス契約の中で二番目のものです。この契約を持って株式会社・山武はオリゴヌクレオチドのマイクロアレイの製造とマーケットをカバーする基本特許、OGTの「サザン・アレイ特許」、を使用する事が出来る様になりました。

このマイクロアレイ・ライセンスをもって山武はその配給業者であるシグマ アルドリッチ ジャパン株式会社を通して、*in-situ* 合成を用いたマイクロアレイ gemkey™を製造しマーケットすることが出来ます。

OGTのアジア地域担当副社長、マイケル・ベネット博士は次の様に語っている:「これはOGTとライセンス協議に入っていた日本の会社が幾つかある中のうちのひとつだ。山武は日本で *in-situ* 合成を使う唯一の会社で、OGTは喜んでこの技術をサポートしたいと思う。」

このライセンスは特許の有効な限り継続します。金銭的な詳細は開示されていません。

— 終り —

さらに情報を得たい場合は、以下に連絡して下さい:

**At Oxford Gene Technology:**

Dr Michael Bennett, Vice President Licensing Asia

Oxford Gene Technology  
Begbroke Science Park,  
Sandy Lane, Yarnton  
Oxford OX5 1PF  
T: +44 1865 842603  
F: +44 1865 848684  
E: [licensing@ogt.co.uk](mailto:licensing@ogt.co.uk)  
W: [www.ogt.co.uk](http://www.ogt.co.uk)

**Media Enquiries:**

Sarah Jeffery, 0207 886 8150 / [s.jeffery@northbankcommunications.com](mailto:s.jeffery@northbankcommunications.com)  
Annabel Entress, 0207 886 8150 / [a.entress@northbankcommunications.com](mailto:a.entress@northbankcommunications.com)

## 編集者の為のノート：

### オックスフォード・ジーン・テクノロジーについて

- 1995年に、サザン・ブロットニングの開発者、エドウィン・サザン卿教授によって創立され、成長するライフサイエンスの会社とのネット・ワークに非常に便利である、オックスフォードの近くのベッグブロック・ビジネス・パークで経営
- OGT実験デザインからデータの解析と解釈を通して幅広いカスタム・マイクロアレイの相談サービスを提供しています。幅広い応用においてカスタム・マイクロアレイ・サービスを提供する強い実績を占め、最近OGTの原核生物Chip<sup>2</sup>の家族の一部として、最初のChIPマイクロアレイとして、最初のマイクロアレイ製品、*Escherichia coli* K12（大腸菌K12）ChIP-on-chipの販売を発表

### OGTが集中点としている分野としては主に以下を含む：

1. ライフサイエンス研究と遺伝子診断の為の**アレイを基にした応用製品とサービス**。  
OGTの順応性があり費用効果の高いカスタムDNAマイクロアレイのサービスは、幅広い応用をカバーし、最初の相談から実験のデザイン、プローブの選択、アレイデザインそして製作からデータの解析と解釈まで全ての面で専門家のサポートを提供しお客さんを援助
2. 臨床研究と診断の為の**革新的なプラットフォーム製品の開発**
3. **ライセンス活動**. OGTはオープンなライセンス方針で経営されていて、特にマイクロアレイの分野でOGTの基本的知的財産をいくつもの会社に使ってもらえる事に成功
4. 診断用のバイオマーカーの知的財産を造る為の**科学的協力**

さらに情報を得たい場合は、OGTのウェブサイト<http://www.oqt.co.uk/> へどうぞ